

00

第35回

日本産業衛生学会全国協議会開催

02

特集

職域におけるがん対策

1. 職域におけるがん対策の現状と課題 ——産業保健の再構築に向けて

東海大学医学部 基盤診療学系 衛生学公衆衛生学 教授 立道 昌幸

05 2. 企業における両立支援体制の構築のポイント

一般社団法人 仕事と治療の両立支援ネットーブリッジ 代表理事 服部 文

08 3. がん罹患した従業員の相談支援 ——産業保健の関係者が意識して行うポイント——

静岡社会健康医学大学院大学 教授 高山 智子

10 4. **企業事例** 社員の切実な声からはじまったがん対策は

制度の整備と企業風土醸成の両面から進化 野村ホールディングス株式会社

12

インタビュー産業医に聞く 24

失敗の回避から、成長と発達へ
企業文化の変革でレジリエンスと自律を育む

株式会社アルバック 産業医 伊藤 裕康

14 労働衛生対策の基本 47

女性の健康課題とその対応

産業医科大学 産業生態科学研究所 作業関連疾患予防学研究室
非常勤助教 岩崎 明夫

18 産業保健スタッフ必携! おさえておきたい基本判例 62

国・瀬戸労基署長(東濃信用金庫)事件

安西法律事務所 弁護士 木村 恵子

26 あなたのまちのさんぽセンター 16

元気で活力のある人や職場づくり

静岡産業保健総合支援センター メンタルヘルス対策・両立支援促進員、産業保健相談員

菊池 光洋

「人」そのものに焦点を当てて関わることの大切さ

愛媛県産業保健総合支援センター 産業保健相談員 廣瀬 一郎

28 機構で取り組む研究紹介 36

労働環境をまもる・はかる吸着材料の科学

独立行政法人労働者健康安全機構 労働安全衛生総合研究所 環境計測研究グループ
上席研究員 安彦 泰進

29

産業保健 Book Review

ケースでわかる
治療と仕事の両立支援実践マニュアル

情報スクランブル

厚生労働省より

電離放射線障害防止規則等の改正について

編集委員 (五十音順・敬称略)

委員長 東 敏昭 産業医科大学名誉教授/元学長
加藤 隆康 豊田衛生管理者研究会顧問
興梠 建郎 新潟産業保健総合支援センター所長
佐々木 孝治 厚生労働省労働基準局安全衛生部労働衛生課長
鷹屋 光俊 独立行政法人労働者健康安全機構労働安全衛生総合研究所長

堤 明純 北里大学医学部公衆衛生学教授
中岡 隆志 独立行政法人労働者健康安全機構産業保健担当理事
浜口 伝博 産業医科大学産業衛生学教授
松岡 かおり 公益社団法人日本医師会常任理事
矢内 美雪 キヤノン株式会社人事部安全衛生部副部長

